

梅ちゃんとアジアの農と食 ⑤

<ベトナムの旧正月>今年は2月10日が旧暦の正月。中国圏を中心に、東南アジアの人々の生活や農業は旧暦が基本だ。西暦の1月1日は単なる一日にすぎない。ベトナムの中部・ダナンに友人に会いに行った。大晦日の2月9日は町の至る所に正月用の菊の大鉢が売られている。この鉢を二つ買って家の入り口の左右両側に飾り正月を迎える。一鉢に1m位の高さの黄色い菊が20~30本咲いている。正月用の食べ物はバイン・テットという太いチマキで、バナナの葉っぱに餅米を入れて蒸して作る。中には大豆と豚肉が入っていてうまい。元旦は近くのお寺にお参りし、その足で先祖のお墓参りに行く。墓地は郊外の小高い丘の中腹に個人毎に土葬にされ、家としての墓はない。これが済むと、親戚や知人・友人宅を訪問しあう。子供には日本同様お年玉をあげるが、どういう訳か2ドル米札を入れる。訪問時、お茶請けに煎ったスイカの種が出され、それを前歯で縦に割って中の実を食べる。新年の風習だ。私の友人は苗字がTra(チャー)といい、彼の田舎の実家の周りはTra一族ばかりで、みんな親戚だ。Tra一族の祖先廟もあり、必ずそこをお参りする。どの家も居間の中央には神棚か仏壇のような祭壇があり、先祖を祀っていて、亡くなった人の写真と「霊位」と書いた位牌が置かれている。宗教の基本は祖先崇拝で、とても先祖を大切にす。うらやましいなと思った。

(親子たんぼメンバーのつぶやき by 梅崎利通)

菜の花が先日咲きだしたと思ったのもつかの間、桜も満開の時期になり本格的に春が到来しています。早いものでこの4月に南足柄に越して5年になります。農の会をはじめこの地で出会った人々の温かな支え、自然豊かで温暖な気候、街並み、それぞれ発見があって、年を重ねるごとにこの町が好きになっていきます。まだまだ未熟者ですが、野菜づくりに精進して参りますのでこれからもよろしく願い申し上げます。Twitterもどうぞよろしく。



@nonokusa_hatake

斎藤秀彦(ののくさ農場)

【お知らせ】

●新月:4/10 ○満月:4/26

4月度定例会 *担当:夢のたんぼ 鈴木080-5090-5243

4月13日(土)18:30~21:30 @ブルーベリーガーデン旭

◎お茶の会: 4/28(土)or29茶摘み準備作業日@茶畑

★お茶摘み日程: 5/1(水)予備8(水)、5/4(土)予備5(日)

※別記事もご覧ください。日程変更の可能性もありますので、参加希望者はお茶の会に登録をお願い致します♥

◎田んぼの会: 種まき、苗床管理 ...苗半作!

◇小田原まちなか『プチ朝市』 @平井書店駐車場

4月14(日)、28日(日) 7:30~9:30 (第2・4日曜)

*詳細は「小田原まちなか市場公式ブログ」を検索♪

【報告】 ★3/21(木)18時~、小田原有機の里づくり協議会主催の有害鳥獣被害防止対策講習会(いのしし対策)が行われました。資料ご希望の方は小田原市農政課渡邊さん(33-1494)まで。

★3/27(水)16時半~、久野諏訪の原公民館にて、T ウオッチ(有害化学物質削減ネットワーク)による放射能測定報告、意見交換会を行いました。T ウオッチホームページ: toxwatch.net/

◎3月24日 第20 米料理の会@菜こたんより

この日のテーマは『セリ子大根』でした。かきまは乾物のつくり方・戻し方、レシピにとどまらず、だしのとりにからいち酢・いちだし・便利なめんつゆの作り方をし、そして十の美味しい焼きちままで盛り沢山!!一部紹介。

「菜こたんのセリ子大根の甘酢しょうゆ漬」

セリ子大根は水で戻してほろ → 熱湯をかけた後 (殺菌のため)

お酢: しょうゆ: 砂糖: ごま油: だし 2: 1: 1: 1: 1

しょうゆ: 砂糖: だし 4: 1: 1

いちだし: しょうゆ: だし 8: 1: 2

いち酢: しょうゆ: だし: 酢 8: 1: 2

セリ子大根は白いのは漂白剤、茶色のは酢代わりする場合があるの注意。つくる時

お風呂には、上釜に焼いたナスと焼きそばものをしたそうめん、開きわかめのいち酢をいたしました。おどろく程美味しいの未体験もちびちび飲みました。内田香波

米料理は西合なのだ!! 67シエフ

●通信が置いてあるお店より

小田原市栄町で種苗商を営んでいる井上種苗です。お店を継いで16年、小田原市、南足柄市の農業を種苗商として見続けてきましたが、ここ5~6年で畑、田の宅地化、柑橘畑の荒廃化が加速したように感じています。統計でも小田原市販売農家従事者数は平成12年の1,767人(平均年齢60.3歳)から平成22年の1,352人(平均年齢67.4歳)と10年間で従事者数415人減、平均年齢で7.1歳アップしています(農林業センサより)。この状況は日本全国同じです。全国を営業行脚している種苗メーカーの方の話でも70歳では現役バリバリみたいな事でした。

農業専従者の減少の中、1993年から今まで、農産物宅配、田んぼの会、お茶の会、大豆味噌の会、小麦の会など活動の幅を広げ、農業の循環性、楽しさ、地域との関わりを多くの方々へ伝えて頂いている農の会の皆さんには公私共に感謝しています。少し硬い話になってしまいました(笑)が、お店では種苗、小田原市政情報等結構ゆるくお話させて頂いておりますので、お時間ある方は是非、お店に足をお運び下さい。

井上種苗店主兼小田原市議会議員: 井上昌彦

☎0465(22)5026

【通信が置いてあるお店】 菜こたん/ボタジェラ/カフェブラッサム/ N NATURAL/バックシェットウベ IMAYA/アイラナ/えれんな ごっせ ショップ/ Capace/ がらんどろ/小田原邪宗門/カフェ Banda/かふえ/えりむ/ちえのわハウス/和カフェ ChaCha/井上種苗/ハルノキ